

各関係機関長 様

佐賀県農業技術防除センター所長

麦類赤かび病の適期防除の徹底について

本年の4月中旬の降水量は平年並であるものの、麦類赤かび病の孢子飛散好適日が出穂後に複数回連続して出現しているため、圃場ごとの生育状況を確認したうえで、適期防除を徹底してください。防除適期は、小麦では開花始め～開花期（出穂期の約7～10日後）、大麦では蒴殻抽出期（出穂期の約2週間後）です。特に、本病の発生が多いパン用小麦や本病にやや弱い「はるか二条」、「しらゆり二条」については2回防除を基本として下さい。つについては、下記事項を参考に、生産者への適期防除の指導をお願いします。

記

1. 孢子飛散好適日の出現状況

4月中旬の降水量は平年並（平年比103）であるが、赤かび病の孢子飛散好適日が以下のとおり出穂後に複数回連続して出現している（表1）。

表1 麦類赤かび病の孢子飛散好適日の出現状況

アメダス		4月													
地点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
佐賀										●	●		●		
白石										●	●				
	16	17	18	19	20	21	22	23	24						
佐賀		●	●	●	●	●	●	●							
白石		●	●	●	●	●	●	●							

孢子飛散好適条件：①日最低気温が10℃以上、②日最高気温が15℃以上、③降雨日（または湿度80%以上）またはその翌日、以上の3条件を満たす気象条件

2. 麦類の生育状況

麦類の出穂期は平年より約7日遅い4月7日～11日頃である（表2）。

表2 農試作況試験における麦類の本年の生育ステージ¹⁾

品種	播種期 (月/日)	年次	幼穂形成始期 (月/日)	節間伸長開始期 (月/日)	茎立期 (月/日)	出穂期 (月/日)
シロガネ コムギ	11/20	本年	2/3	3/1	3/5	4/7
		平年	2/2	2/19	2/19	3/30
	12/10	本年	3/5	3/17	3/19	4/11
		平年	2/21	3/1	3/4	4/5
はるか 二条	12/2	本年	2/13	3/8	3/10	4/7
		平年	2/6	2/22	3/4	3/28
	12/10	本年	2/18	3/10	3/12	4/11
		平年	2/11	2/27	2/28	4/1

1) 令和7年4月16日付け麦づくり情報第5号（佐賀県農業試験研究センター・佐賀県米麦改良協会）から抜粋

3. 防除対策

- (1) 小麦の場合、開花始め～開花期（出穂期の約7～10日後）の赤かび病防除は、発病抑制だけでなくDON低減効果が高い。さらに、開花10～20日後頃に2回目の散布を行うと効果が高まる（図1）。なお、本病の発生が多いパン用小麦については、2回防除を基本とする。
- (2) 大麦の場合、葎殻抽出期（出穂期の約2週間後）の赤かび病防除は発病抑制だけでなくDON低減効果が高い。さらに、その7日後頃に2回目の散布を行うと効果が高まる（図1）。なお、本病にやや弱い「はるか二条」「しらゆり二条」については、2回防除を基本とする。
- (3) 出穂期は、播種時期や圃場条件等によって異なるため、必ず圃場ごとの生育状況を確認したうえで、適期防除に努める。

麦種 品種	対象病害	予想される発生量	↓ 出穂期 ↓ 穂揃期		↓ 開花期(小麦) ↓ 葎殻抽出期(大麦)							
			0	+5日	+10日	+15日	+20日	+25日	+30日			
小麦 シロガネコムギ	黄斑病	-	(耐病性を示すため、基本的に防除は不要)									
	赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→		←→	←→	←→	←→	←→
	チクゴイズミ	黄斑病 注1)	←→									
	赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→		←→	←→	←→	←→	←→
	パン用品種	黄斑病 注1)	←→									
	赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→		←→	←→	←→	←→	←→ 注2)
大麦 サチホゴールド	網斑病	注1)	←→									
	赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→		←→	←→	←→	←→	←→
	はるか二条	網斑病 注1)	←→									
	赤かび病	少～並発生 並～多発生				←→		←→	←→	←→	←→	←→

【用語の補足】

出穂期：全茎数の40～50%が出穂した日。穂揃期：全茎数の80%が出穂した日。

開花期(小麦)：40～50%の穂が開花した日(出穂期の約7～10日後)

葎殻抽出期(大麦)：50%以上の穂で葎殻が見え始めた日(出穂から約2週間後)。

【注意事項】

注1)：前作の発生状況や栽培履歴などから個別に判断する

注2)：追加防除の判断は、関係機関から発出される防除情報等を参考にする。

注3)：薬剤の使用法(収穫前日数)に特に注意する。

図1 麦類赤かび病等の防除適期

連絡先：佐賀県農業技術防除センター 病虫害防除部

〒840-2205 佐賀市川副町南里1088

TEL (0952)45-8153 FAX (0952)45-5085

Mail nougyougijutsu@pref.saga.lg.jp

ホームページアドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321899/index.html>

防除のてびき掲載アドレス <https://www.pref.saga.lg.jp/kiji00321928/index.html>

防除セ QRコード



てびき QRコード

